

## 一般質問

空き地・空き家等の  
課題認識

**問** 有明圏域定住自立圏共生ビジョンに、空き地・空き家等の対策に関する広域連携を追加する必要があるのでは。

**答** 圏域自治体における共通課題であるため、同ビジョンの連携項目への追加を提案し、今後協議を進めていきたい。

密集市街地における  
都市基盤の改善

**問** 狭隘道路の改善に資するセットバックに関しては、所有権の移転までを条例等に盛り込み、近隣市のように分筆に係る測量費や登記料等を市が負担すべきと考えるが。

**答** セットバック用地寄附への支援制度は、今後方向性を

示し、密集市街地の課題解決への取組として検討したい。

## 区域区分

**問** 市街化区域内にある農地で今後も営農が継続される土地は、国や県の方針と整合が取れていないため、調整区域に編入すべきでは。

**答** 区域区分の設定から50年経過し、当時から状況も変化していることから、令和7年度予定の定期線引き見直しの際、その必要性を検討したい。

排水対策基本計画の策定は  
行政が主導して目標設定を

**問** 目標設定については、検討委員会任せではなく、状況をよく把握している行政が主導すべきだと思うがどうか。

**答** 市民意見や議会への説明、検討委員会の助言を踏まえ、行政として決定していきたい。

**問** 議会や市民の意見を計画に反映できるよう、スケジュールの前倒しや早めの情報開示をすべきと思うがどうか。

**答** 最終的には浸水のないまちを目指す、短期・中期には、現実的な対策を構築しており、一定の段階で、議会へ対策を示し、意見を聞きたい。

**再発言** 分かりやすい言葉で市民の方々への説明会を実施いただくようお願いしたい。

末永く市民の誇りとして  
残る動物園を目指し、  
思い切った投資を

**問** 人気のある動物の死亡や高齢化が進んでいるが、動物園の将来ビジョンは。

**答** 今後約5年間の整備計画を策定し、今後の飼育対象種やその優先度を取りまとめ、有利な財源も活用しながら計画的に整備を進めたい。

**再発言** 1992年のリニューアルから30年、現場の意見を生かして、次の30年を見越した思い切った投資を要望する。

投票率の向上に向けた  
取組について

**問** 本市を含む投票率低下の要因は何か。

**答** 天候等の理由もあるが、自分一人の1票ではどうにも

ならないといった無気力感、立候補者との距離感が影響していると言われている。

本市では、今後も、日頃からの啓発活動及び選挙時の臨時啓発をはじめ、若年層に向け、身近なSNS等による情報発信も最大限に活用し、投票率向上に取り組む。

**問** 近年では、期日前投票の増加が顕著となるなど、投票率向上のために投票環境の充実が必要と考えるが見解は。

**答** 期日前投票が伸びてきていることから、投票所増設の

可能性について検討するとともに、移動式期日前投票所の活用等、実現可能性のある方法についても検討していく。

大牟田市来訪者への  
おもてなしについて

**問** 大牟田駅周辺での喫煙や、吸い殻のポイ捨てが見られるが、仕切りを設けた喫煙スペースの設置は検討したのか。

**答** 受動喫煙の防止や吸い殻のポイ捨て減少による環境美化の観点からも、今後検討を進めていく。